

Office365

Office365 Web on App(OWA) 操作手順書

内容

1. Office 365 Web on App.....	1
2. OWA 画面の利用上の留意点.....	2
3. スマートフォン（アプリ）からの利用.....	3

1. Office 365 Web on App

Office 365 の各種サービスをブラウザ経由で利用するためには、Office 365 Web on App（以下、「OWA」と呼ぶ）を利用します。各種ブラウザ（Internet Explorer 11, Edge, Firefox, Chrome, Safari）の最新バージョンを推奨します。なお、最新のブラウザに更新しても動作しない場合、アドオンあるいは拡張機能を「オフ」し、再起動後確認してください。

1.1 OWA へのサインイン

OWA を利用するためにはブラウザを起動し、サービス対象のサイトにアクセスし、ここでアカウント（電子メールアドレス：例 `abc123@isc.chubu.ac.jp`）とパスワードで認証処理を行います。この行為を「サインイン」と呼びます。

サインインサイトへのアクセスには、以下の方法をお願いします。

- ・ 総合情報センター（<http://www.isc.chubu.ac.jp/>）の「office 365 Web on App (OWA)」リンクから
- ・ <https://portal.office.com>（以後、「お気に入り」に追加）

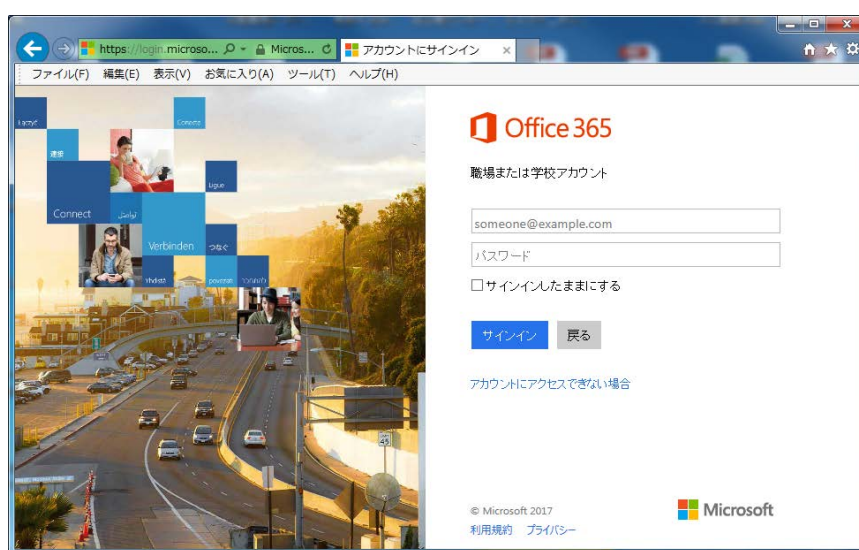


図-1 Office 365 サインインサイト画面

なお、上記の画面で、「職場または学校アカウント」の表示があるかを確認してください。個人あるいは無償の Office365 のアカウント（`outlook.jp`, `outlook.com`）のサインインサイトとは異なります。

また、インターネットの検索エンジンで「office 365 サインイン」などで検索した結果からのサインインでは、正常にサインインできない場合があります。



図-2 個人／無償サイト

1.2 ISC系のサインイン後のトップ画面

ISC系とFSC系（Tora-netメール）とはトップ画面の表示が異なります。この画面表示（テーマ）は、利用者の設定で変更が可能です。

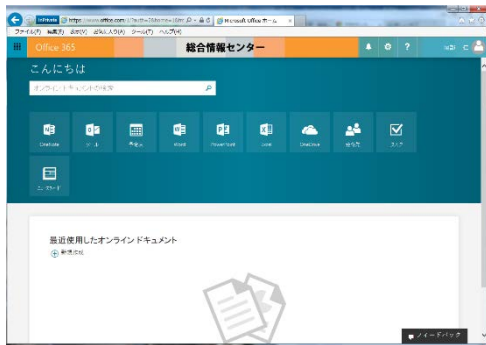


図-3 ISC系 Office 365 のトップ画面

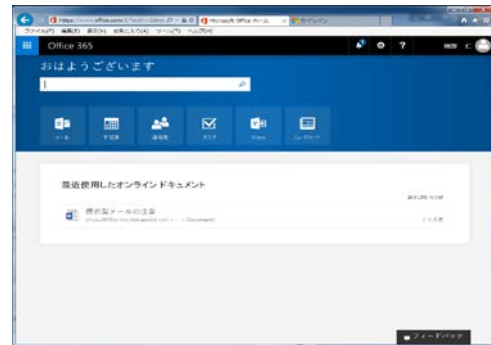


図-4 FSC系 Office 365 のトップ画面

1.3 タイムゾーンの選択・設定（タイムゾーンの設定画面が表示された場合行う）

図-3 のアプリランチャの「メール」を選択すると、図-5 の画面が表示されるため、タイムゾーンの選択・設定をしてください。

- ① タイムゾーンを設定
「(UTC+09:00)大阪、札幌、東京」を選択
- ② [保存] をクリック

この作業は、最初の1回のみです。



図-5 Outlook のタイムゾーン設定

2. OWA 画面の利用上の留意点

① アプリの起動

図-3 での各種サービスアイコンのまとめを「アプリランチャ」と呼びます。各サービスをクリックすると、新たに別タブで表示され、アプリを起動する毎に別タブ画面が増えていきます。この画面の保持時間はアプリによって異なり、またその時間は非公開です。このため、画面が表示されていても保持時間を越えた場合、再度サインインが求められることがあります。

② サインアウト処理

サインアウトは、複数のタブ画面で実行できます。あるタブ画面でサインアウト

を行った場合、他のタブ画面は以前のままの表示となっていますが、この画面は表示のみで、使用するためには、サインインが必要となります。

③ ①、②問題の対策

図-1 の画面で、「サインインしたままにする」にチェックを入れ、サインインを行います。

この対応では、端末の管理（パスワードロック付のスクリーンセーブ等）が十分にされていることを前提に自己責任で利用ください。

2.1 ISC/FSC 系等 Office 365 の同一ブラウザでの異なるアカウントでのサインイン問題と対応

図-1 において ISC 系アカウントでサインインした後、別タブあるいは別セッションで FSC 系アカウントでのサインインを行っても正常にサインインできません。この対策として、以下の2つがあります。

① **ISC 系と FSC 系を別ブラウザでサインインする(推奨)。**

例えば、ISC 系は Edge、FSC 系を Internet Explorer 11 など

② 同一ブラウザを使用する場合は、どちらかのサイトを「プライベートブラウザ」で用いる。

例えば、ISC 系を通常ブラウザ、FSC 系はプライベートブラウザ（あるいは逆）

表-1 各ブラウザのプライベートブラウザ

ブラウザ	操作手順
Internet Explorer 10/11	「ツール」 → InPrivate ブラウザ(I)
Microsoft Edge	画面右上「・・・」 → 新しい InPrivate ウィンドウ
Mozilla Firefox	「ファイル」 → 新しいプライベートウィンドウ
Google Chrome	画面右上「・・・」(縦) → シークレットウィンドウを開く
Apple Safari	「ファイル」 → 新しいプライベートウィンドウ

なお、このブラウザの利用は、空港やインターネットカフェなど個人 PC 以外での利用時にも有効です（キャッシュを残さない）。

3. スマートフォン（アプリ）からの利用

Android、iOS の専用アプリから OWA を利用することも可能です。これらのアプリの紹介は行いますが、基本設定および利用の範囲でのサポートのみであり、これ以外のサポートはできません。自己責任での利用をお願いします。

以 上